



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5189 URL <http://www.sakura-rubber.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 中野 伍朗 TEL 03-3466-2171
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,257	31.6	744	125.3	713	100.8	437	89.2
25年3月期第2四半期	3,995	17.9	330	42.0	355	44.5	231	28.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 432 百万円(94.9 %) 25年3月期第2四半期 221 百万円(26.4 %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	43.93	—
25年3月期第2四半期	23.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,924	4,158	38.1
25年3月期	10,680	3,776	35.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,158 百万円 25年3月期 3,776 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,860	21.7	1,300	107.2	1,240	99.0	700	81.9	70.36

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期 2Q	10,120,000 株	25年3月期	10,120,000 株
26年3月期 2Q	170,494 株	25年3月期	169,083 株
26年3月期 2Q	9,950,103 株	25年3月期 2Q	9,952,299 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3ページ

「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書（第2四半期連結累計期間）	6
四半期連結包括利益計算書（第2四半期連結累計期間）	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（第2四半期連結累計期間）	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
（継続企業の前提に関する注記）	9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	9
（セグメント情報等）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導の経済政策や金融政策が好感され、円高是正、株高に転じ輸出企業を中心とした企業収益が改善するなど、景気回復の兆しが見られようになりました。一方、円安や原油高の影響による原材料価格、エネルギー価格の高騰および来春の消費税増税など、経済の先行きは非常に不透明な状況となっております。

このような状況のもとで当社グループといたしましては、新事業の展開、付加価値の高い製品の企画・開発、生産性の向上、金融収支の改善などの努力をいたしました。

その結果として、売上高は52億5千7百万円（前年同期比31.6%増）、営業利益7億4千4百万円（前年同期比125.3%増）、経常利益7億1千3百万円（前年同期比100.8%増）、四半期純利益4億3千7百万円（前年同期比89.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<消防・防災事業>

消防・防災事業では、発電所向け注水ポンプ車および積載ホースなど顧客の緊急調達による販売が重なり、売上高は27億8千9百万円（前年同期比43.8%増）、セグメント利益（営業利益）は3億4千4百万円（前年同期比326.9%増）となりました。

<航空・宇宙、工業用品事業>

航空・宇宙部門ではC-2・P-1機の部品やF-7エンジン部品の販売が増加し、工業用品部門ではタンクシール、海外発電所向けの絶縁ホース販売が増加しました。

その結果、航空・宇宙、工業用品事業の売上高は22億3千万円（前年同期比22.3%増）、セグメント利益（営業利益）は4億5千3百万円（前年同期比61.1%増）となりました。

<不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業は、売上高は2億3千7百万円（前年同期比2.0%増）、セグメント利益（営業利益）は7千3百万円（前年同期比17.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間における流動資産は73億1千3百万円（前連結会計年度末比2億6千6百万円増）となりました。主として、期首より堅調な売上とその売上債権回収により現金及び預金が増加したことによるものです。また、固定資産は36億1千万円（前連結会計年度末比2千1百万円減）となりました。主として、減価償却による減少が固定資産取得による増加を上回ったことによるものです。

この結果、資産合計は109億2千4百万円（前連結会計年度末比2億4千4百万円増）となりました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間における流動負債は44億7千6百万円（前連結会計年度末比3億7千6百万円減）となりました。主として、未払法人税等が増加しましたが、支払手形及び買掛金の減少と1年内償還予定の社債が減少したことによるものです。また、固定負債は22億8千9百万円（前連結会計年度末比2億3千9百万円増）となりました。主として、社債の増加によるものです。

この結果、負債合計は67億6千6百万円（前連結会計年度末比1億3千7百万円減）となりました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間における純資産は41億5千8百万円(前連結会計年度末比3億8千2百万円増)となりました。主として、四半期純利益4億3千7百万円による増加と剰余金の処分4千9百万円による減少が要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、本日別途開示の「平成26年3月期第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

売上高に含まれる不動産賃貸収益に対応する賃貸費用については、従来、販売費及び一般管理費として計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間より売上原価として計上する方法に変更しております。この変更は、賃貸不動産数の増加に伴い不動産賃貸事業の経営管理方法の見直しを進めた結果、段階損益の明瞭性を図るため実施したものであります。

当該変更により、前年四半期については組替え後の四半期連結財務諸表となっております。

なお、組替え前と比較して、前第2四半期連結累計期間の売上原価は126,988千円増加し、売上総利益ならびに販売費及び一般管理費はそれぞれ同額減少いたしました。営業利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,809,852	2,073,472
受取手形及び売掛金	3,014,916	2,977,806
商品及び製品	97,986	107,388
半製品	456,987	438,669
仕掛品	1,046,563	1,023,494
原材料及び貯蔵品	412,787	468,926
その他	230,567	245,727
貸倒引当金	△22,062	△21,559
流動資産合計	7,047,599	7,313,926
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,785,372	1,764,269
土地	1,304,211	1,304,211
その他（純額）	169,697	171,848
有形固定資産合計	3,259,281	3,240,330
無形固定資産	27,043	24,480
投資その他の資産		
投資有価証券	239,126	232,724
その他	107,849	113,702
貸倒引当金	△489	△268
投資その他の資産合計	346,486	346,157
固定資産合計	3,632,810	3,610,968
資産合計	10,680,410	10,924,894
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,378,440	1,031,326
短期借入金	1,310,000	1,420,000
1年内償還予定の社債	264,000	47,000
1年内返済予定の長期借入金	997,767	947,446
未払法人税等	12,398	298,422
賞与引当金	233,033	216,208
役員賞与引当金	52,000	26,004
その他	605,837	490,152
流動負債合計	4,853,476	4,476,558
固定負債		
社債	136,000	320,000
長期借入金	1,040,482	1,105,117
退職給付引当金	302,520	271,306
役員退職慰労引当金	163,895	173,552
年金資産消失損失引当金	175,163	175,163
資産除去債務	10,470	10,590
その他	221,881	233,721
固定負債合計	2,050,413	2,289,452
負債合計	6,903,889	6,766,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	2,976,395	3,363,732
自己株式	△45,987	△46,370
株主資本合計	3,721,837	4,108,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,682	50,091
その他の包括利益累計額合計	54,682	50,091
純資産合計	3,776,520	4,158,883
負債純資産合計	10,680,410	10,924,894

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,995,954	5,257,299
売上原価	2,938,253	3,737,798
売上総利益	1,057,701	1,519,500
販売費及び一般管理費	727,512	775,490
営業利益	330,188	744,010
営業外収益		
受取利息	113	108
受取配当金	2,915	2,987
受取地代家賃	4,760	5,139
貸倒引当金戻入額	40,983	510
その他	16,625	7,466
営業外収益合計	65,397	16,212
営業外費用		
支払利息	29,324	29,849
社債利息	2,788	2,303
社債発行費	—	6,119
その他	8,245	8,612
営業外費用合計	40,358	46,884
経常利益	355,228	713,339
特別損失		
固定資産除却損	—	13
特別損失合計	—	13
税金等調整前四半期純利益	355,228	713,325
法人税、住民税及び事業税	82,873	277,216
法人税等調整額	41,308	△983
法人税等合計	124,181	276,233
少数株主損益調整前四半期純利益	231,046	437,091
四半期純利益	231,046	437,091

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	231,046	437,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,562	△4,590
繰延ヘッジ損益	1,381	—
その他の包括利益合計	△9,181	△4,590
四半期包括利益	221,865	432,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	221,865	432,500
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	355,228	713,325
減価償却費	69,600	69,602
のれん償却額	2,563	2,563
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△76,413	△724
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,506	△16,825
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△30,000	△25,996
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△30,092	△31,213
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,620	9,657
受取利息及び受取配当金	△3,028	△3,095
支払利息	32,113	32,152
社債発行費	—	6,119
固定資産除却損	—	13
売上債権の増減額 (△は増加)	1,351,460	37,109
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△202,255	△24,152
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,131,953	△347,114
その他	△113,115	△73,503
小計	220,220	347,917
利息及び配当金の受取額	3,028	3,095
利息の支払額	△32,284	△32,312
法人税等の支払額	△366,941	△11,300
法人税等の還付額	—	18,567
営業活動によるキャッシュ・フロー	△175,977	325,968
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△10
有形固定資産の取得による支出	△32,439	△87,652
投資有価証券の取得による支出	△20,069	△660
その他	△22,954	△5,082
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,462	△93,406
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	—	193,881
社債の償還による支出	△53,000	△233,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	20,000	110,000
長期借入れによる収入	460,000	510,000
長期借入金の返済による支出	△553,634	△495,686
自己株式の取得による支出	△332	△383
配当金の支払額	△49,763	△53,764
財務活動によるキャッシュ・フロー	△176,729	31,047
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△428,169	263,609
現金及び現金同等物の期首残高	1,960,430	1,630,642
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,532,260	1,894,252

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,939,581	1,823,928	232,444	3,995,954	—	3,995,954
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	4,560	4,560	△4,560	—
計	1,939,581	1,823,928	237,004	4,000,514	△4,560	3,995,954
セグメント利益	80,725	281,278	88,747	450,751	△120,562	330,188

(注) 1 セグメント利益の調整額△120,562千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,789,920	2,230,341	237,037	5,257,299	—	5,257,299
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3,930	3,930	△3,930	—
計	2,789,920	2,230,341	240,967	5,261,229	△3,930	5,257,299
セグメント利益	344,653	453,148	73,551	871,353	△127,343	744,010

(注) 1 セグメント利益の調整額△127,343千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。